



❶冬のころのサクラや生き物のようすについて、正しいものには○を、まちがっているものには×を書きましょう。

(1)冬のころのサクラのようすについて

- ①()木は、死んでしまっている。
- ②()葉がしげっている。
- ③()葉はなく、えだに冬芽がついているものがある。
- ④()かれずに、葉が地面にはりついているものがある。

(2)冬のころの生き物のようすについて

- ①()こん虫は夏のころと同じくらいの数が見られる。
- ②()ツバメは巣の中でじっとしている。
- ③()生き物はいろいろなすがたで冬をこしている。
- ④()冬のあとのあたたかい季節になると、生き物はいっせいに活動を始める。

❷季節や気温と生き物のようすについて、正しいものには○を、まちがっているものには×を書きましょう。



- ①()季節によって生き物のようすがちがうのは、気温に関係がある。
- ②()季節が変わっても、生き物のようすは変わらない。
- ③()冬になると、すべての植物はかれて死んでしまう。
- ④()夏になり、気温が高くなると、こん虫の活動がにぶくなる。
- ⑤()ツバメは、気温が高い季節に子育てをする。
- ⑥()ヘチマは、気温が高くなると、くきがどんだんのびる。